

この紙面はウェブ新聞webunでも
ご覧いただけます <http://webun.jp>

サニブラウン9秒97

陸上男子100メートル

日本新 0.01秒更新

全米大学選手権決勝3位

【オースティン(米テキサス州)共同】陸

上男子のサニブラウン・ハキーム(20)が7日(日本時間8日)、米テキサス州オースティンで行われた全米大学選手権の100メートル決勝で追い風0・8メートルの条件下、9秒97の日本新記録で3位となった。桐生祥秀(日本生命)が2017年9月にマークした9秒98を0秒

01更新した。

ガーナ人の父と日本人の母を持ち、米フロリダ大に籍を置くホープ。5月11日には9秒99で走っており、2度の9秒台は日本人で初めて。五輪の花形種目で、日本男子短距離陣は層の厚みを増しており、来年の東京五輪へ向けて期待が高まっている。



サニブラウンは東京・城西高2年だった15年に、16歳で世界選手権に日本史上最年少出場。17年8月の世界選手権で100メートルは準決勝、200メートルでは大会史上最年少で決勝に進んだ。

男子100メートルの世界記録はウサイン・ボルト(ジャマイカ)が09年に出した9秒58。アジア記録はフェミセウン・オグノデ(カタール)と蘇炳添(中国)の9秒91となっている。

陸上全米大学選手権の男子100メートル決勝で、9秒97の日本新記録をマークし、3位となったサニブラウン・ハキーム(20)が7日、米テキサス州オースティン(共同)